



1. 気象概況（中野市長丘地区気象ロボット観測データによる）

旬別 月間	上旬		中旬		下旬		月間		コメント
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
平均気温（℃）	22.3	23.0	22.5	24.6	26.0	24.8	23.7	24.1	月間平年比-0.4℃（並）
降水量（mm）	51.5	77.8	37.0	36.1	42.0	54.4	130.5	168.3	月間平年比 78%（少）
日照量（h）	30.1	44.6	27.1	64.7	66.0	69.8	123.2	179.1	月間平年比 69%（少）

● 7 月気象特記＊最高 35.1℃（7/27）猛暑日 1 真夏日 10 豪雨 46.0 mm（7/4）強風 10.4m/s（7/23）梅雨明け 7/29（昨年比+30 日）

● 注意報：日照不足・低温状態が続いています。農産物の管理に注意ください。

- 上旬（平年比）：気温（低）-0.7℃、降水量 66%（少）、日照量 67%（少）、湿度 80%（高）
- 中旬（平年比）：気温（低）-2.1℃、降水量 102%（並）、日照量 42%（極少）、湿度 86%（高）
- 下旬（平年比）：気温（高）+1.2℃、降水量 77%（少）、日照量 95%（並）、湿度 82%（高）

2. 生産の経過・病虫害発生状況・今後の対策

【生産特記】

① 生産基盤（推定）：ぶどう 350ha・りんご 150ha・もも 88ha・和梨 15ha・西洋梨 7ha・桜桃 11ha

② 凍害（枯死）：もも等で発生中。発生程度は昨年より少ない模様。

③ 野そ被害：被害大。（苗木の食害等）密度抑制対策必要。

④ ハウスぶどう：日照不足によりシャインMを中心に糖度上昇遅延。カラーチャート 3 以上の収穫徹する。

⑤ 露地：巨峰 7/22～とび玉確認。粒肥大良好。着色不良懸念。シャインMは粒肥大良好。全体に新梢生長・果実生長良なたため、樹勢低下気味。生育旺盛・日照不足等により葉・果実に生理障害被害発生。

⑥ 結実率：ふじ平均 60.8%（不良・5 月） 南水 49%（不良・6 月） ＊JA 調査

⑦ 降霜被害（4/28・5/8）：りんごサビ多発（全域） 南水結実不良&サビ（全域） もも下枝結実不良 ぶどう芽枯死他

⑧ 肥大調査（7/25 現在・前年比）：ふじ 105%（横） 川白 100% 南水 85% ラフ 105% ＊全体に肥大良好

⑨ その他：梅雨の多雨・多湿により葉の黄変落葉が発生。日光が当たりにくい下枝弱小葉に多い模様。

⑩ 日照不足・低温・多湿により、もも等では着色不良・果肉先行傾向。熟度重視の収穫を徹底する。

⑪ もも糖度：早生平均 12.8%・陽だまり率 23.3% ＊7/30 結果 ＊あかつき糖度予想 12%台中盤

⑫ 生産量（昨対）：大石 150% もも極早生 100%（玉サイズ大）

【収穫開始予想】＊核果類は昨年比 3～5 日程度の遅れで収穫進行中

・タマキ 7/17、白鳳 7/30、あかつき 8/3、なつっこ 8/11、川中島 8/24、黄金桃 8/25、白根 9/13、GP9/22

・オーロラ 8/26、幸水 8/27、豊水 9/10、あきづき 9/15、南水 9/20、ラフランス 9/27～10/5、秋映 10/1、スイート 10/10、ゴールド 10/15

・ナガノパープル 9/1、有核巨峰 9/1、種無し巨峰 9/6、シャイン M9/13、大石 6/29、紅りょうぜん 7/15、

【病虫害】＊梅雨の日照不足・低温・多雨で果実腐敗性病害の感染拡大が心配される。

① 腐らん病対策：全域で被害大。梅雨期間で感染拡大中。被害部の早めの除去実施必要。

② 黒星病：6/7～10・6 月末の多雨で感染拡大 ⇒ 新梢先端葉・果実中央部に被害発生 ⇒ 秋季防除強化必要

③ 黒星病実害率（7/17 更新）：1.25% ⇒ 過去 3 年では最も少ない。 ＊H28：甚発 H29 多発 H30 中発 R1 小発

④ せん孔細菌病対策：開花期から枝病斑が発生 ⇒ 5 月中旬～葉病斑を確認 ⇒ 6 月上旬～果実病斑を確認。全域で発生あり。

⑤ べと病：梅雨期間に感染拡大。収穫まで 10 日間間隔で薬剤散布を進める。早期袋かけ実施。

⑥ ハダニ類対策：7/20～発生中。高温で高密度化 ⇒ 8 月の多発心配される。

⑦ カスミカメムシ：シャインM新梢先端部に食害多発。

⑧ カメムシ：5 月に露地ぶどう・りんご・もも等に被害（食害）あり。8 月の多発心配される。

⑨ キンモンホソガ：5 月中旬～被害大きい。6 月下旬～第一世代発生。

⑩ コガネムシ類：りんご・もも等で被害散見中。7 月に入り食害被害増加中。

2019 果樹の収穫開始期と生産量

- 満開期は H29 並み。5 月の高温で遅れていた生育進む。
- 収穫開始期は昨年比 3～5 日程度の遅れ見込み。降霜の影響あり ⇒ 生産量少なめ・玉サイズ大きめ・出荷時期遅め

品目名	品種名	収穫開始期	生産量・作柄
りんご	つがる	8/23～ ピーク 9/2 頃	結実良好であるが、面積減もあり生産量は昨年比 90%見込み。
	秋映	10/1～ ピーク 10/11 頃	結実良好。生産面積減。胴サビ発生。生産量は昨年比 95%見込み。
	スイート	10/10～ ピーク 10/22 頃	結実にバラツキあり。生産量は昨年比 100%見込み。
	ゴールド	10/15～ ピーク 10/25 頃	結実良好。生産量は昨年比 100%見込み。
	ふじ	11/5～ ピーク 11/22 頃	不良。面積減。生産量は昨年比 85%見込み。
	ぐんま名月	11/5～ ピーク 11/15 頃	結実良好。自然増あり。
もも	あかつき	8/3～ ピーク 8/10 過ぎ	結実良好。生産量は昨年比 105%見込み。
	なつっこ	8/11～ ピーク 8/20 過ぎ	結実良好。生産量は昨年比 105%見込み。
	川中島白桃	8/24～ ピーク 9 月初旬	結実不良。生産量は昨年比 90%見込み。
	黄金桃	8/25～ ピーク 9 月初旬	せん孔細菌病散見。生産量は昨年比 100%見込み。
ナシ	南水	9/17～ ピーク 9/24 頃	結実不良。面積減。生産量は昨年比 80%見込み。
	ラフランス	9/27～ 出荷最短 10/5～	結実良好。面積減。生産量は昨年比 90%見込み。
ぶどう	ナガノパープル	9/1～	裂果心配される。
	種なし巨峰	9/6～	食味重視収穫。
	シャイン M	9/13～	面積増。食味重視収穫。黒とう病発生は少ない。
	有核巨峰	9/1～	面積減。

撮影：JA 園芸技術員スマホ 2019 ＊何か被害ありましたら「LINE」で即送信ください。迅速対応します。



黒とう病粒被害 7/8



せん孔病被害 7/12



せん孔病夏型枝病斑 7/23



ふじ霜被害



黒星病葉病斑 6/27



秋映日焼け 7/22



シナノリップ異常果 7/23



シャインMハダニ類被害 7月下旬